

エリア防災計画の記載内容のイメージについて（案）

		リスク・課題	記載内容イメージ	
			ソフト面	ハード面
就業者及び 滞留者に係 る人的被 害・負担の抑 制	直接 被害	建築物・各種施設の倒壊		・建築物等の耐震化
		建築物・各種施設の火災		・建築物等の不燃化
		建物内什器等の移動・転倒		・什器等の転倒防止・固定対策
		屋外での落下物		・屋外広告物等に係る安全対策の推進
		高層ビルの長周期振動		・制振化等高層ビルの長周期振動対策
		エレベータでの閉じ込め	・閉じ込め時の救出体制の整備	・安全停止装置等の充実
	避難 プロセス	避難ルートがわからないことによる混乱	・各施設からの避難ルートの明確化 ・外国人への情報提供方法対応 ・共同での防災訓練の実施	・わかりやすいサイン、緊急放送設備 ・地域内防災対応通信（無線等の活用）
		各施設からの避難者の錯綜等による将棋倒し等	・混乱を回避する避難誘導ルール ・エリア内の被災情報の集約	・避難しやすい避難路の整備 ・統合的防災センターの整備 ・各施設等への災害用通信設備の整備
		建築物内での待機に向けた安全性確認	・一時避難後の安全性確認方法 ・安全性確認後の指示に関するルール	・安全性確認のためのモニタリングシステム・情報伝達設備等の充実 ・一時避難者への情報伝達設備
	避難場 所等	避難スペースの確保	・各施設等からの誘導先の明確化 ・滞留者受け入れに関するルール	・避難スペース（一次避難スペース、二次避難スペース）の整備 ・避難場所の耐震性等の充実
		食糧・飲料等の確保	・食糧、飲料等の備蓄・配布に関するルール	・食糧、飲料等の備蓄 ・防火を兼ねた拠点水槽の整備
			・避難場所間での物資等の融通ルール	・物資等の融通のための輸送路等の整備
		通信機能等の確保等	・災害情報、安否情報の提供・共有ルール	・通信設備、自家用発電等の整備等
		医療サービスの確保	・医療スタッフの確保方策 ・医療機関毎の役割分担ルール	・緊急時用医療スペースの確保 ・負傷者搬送のための施設の確保
		ライフラインの寸断		・上下水道、電気等に係る施設の耐震化
		交通機関の停止		・道路、鉄道施設等の耐震化
	立地企業の 業務継続性 の確保	機能の 自立性 の確保	エネルギーの確保	・非常用発電設備からの電気の提供ルール ・広域的な自立型エネルギーシステム
			通信機能の確保	・拠点施設における災害用通信設備 ・地域内防災対応通信（無線等の活用）
		機能喪失時の 対応	業務機能の喪失	・業務スペース等の相互貸出のルール ・拠点施設の耐震化等の推進 ・代替業務拠点の整備 ・拠点施設における自家用発電設備 ・拠点施設における災害用通信設備 ・建物内の給排水設備等の耐震化 ・スプリンクラー等の消防用設備の耐震化

※消防用設備等は、消防法の規定が遡及適用されるため、既存施設においても、設置されていることを前提としている。

		リスク・課題	記載内容イメージ	
			ソフト面	ハード面
共通事項	指示系統	指示系統等	・避難プロセス、避難誘導等に関する指示系統・調整プロセスの明確化	
	人材育成・教育	啓発活動	・防災広報の充実（広報誌、講習会、ホームページ等） ・自治体職員、生徒等への防災教育の充実 ・地域防災機関と学校の連携による防災教育の推進	
		防災訓練	・総合防災訓練の実施 ・災害医療訓練の実施 ・自治体職員訓練の実施 ・情報通信訓練の実施 ・自主訓練への支援 ・各施設、各機関における防災訓練の実施	
		防災市民組織の強化	・地域住民による防災市民組織の強化・活性化の支援 ・防災サポーターの養成、登録	
		ボランティア等との連携	・ボランティア、NPOとの協力・連携 ・町会・自治会等との協力・連携	